名古屋市景況調査 7年上期調査

令和 7 年 7 月 名古屋市経済局

# 目 次

1. 調査概要
(1) 調査期間1
(2) 調査方法1
(3) 調査対象1
(4) 回収結果1
(5) 調査事項1
(6) 調査主体2
(7) 回答企業の内訳2、8
2. 調査結果
Q1 業況判断(令和 7 年上期の実績(見込み)と令和 7 年下期の予想)
①総合景況 4
②売上高 5
③経常利益 5
Q2 判断 (現状と半年後の先行き)
④需給状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
⑤在庫 6
⑥雇用状況 7
⑦資金繰り 7
⑧借入難易度 8
⑨原材料(仕入)価格
⑩製品(販売)価格
Q3 現在直面している事業上の課題や検討事項、米国関税措置の影響 9、10
Q4 設備投資(過去1年間の実績、今後1年間の計画)10、11
<b>Q5 経営上の問題点</b> 12
Q6 今後の経営方針12
Q7 課題への取り組み状況について15
【参考】
図表 17 業種別総合景況 DI の推移(前年同期比)14
図表 18 業種別設備投資実施率の推移(前年同期比)15
図表 19・20 業種別 DI と設備投資16、17
図表 21 業種別・従業員規模別 DI と設備投資18
図表 22 名古屋市景況調査 DI 及び設備投資実施率の推移19

### 1. 調査概要

#### (1) 調査期間

令和7年5月12日(月)から令和7年6月6日(金)

#### (2) 調査方法

郵送配布、郵送回収によるアンケート調査

#### (3) 調査対象

市内の中小企業 2,200 事業所を無作為抽出

#### 【抽出条件】

業種	規	模	事業所数
建設業	市内事業所のう	ち従業者数 300 人未満	220 事業所
製 造 業	市内事業所のう	ち従業者数 300 人未満	660 事業所
卸 売 業	市内事業所のう	ち従業者数 100 人未満	330 事業所
小 売 業	市内事業所のう	ち従業者数 50 人未満	330 事業所
サービス業	市内事業所のう	ち従業者数 100 人未満	660 事業所

#### 【抽出元】

総務省「事業所母集団データベース」 (令和5年次フレーム)

#### (4) 回収結果

全体 回収数:684票 回収率:31.1%

業種	業 種 調査対象事業所数		回収率
建設業	220 事業所	75 票	34.1%
製 造 業	660 事業所	244 票	37.0%
卸 売 業	330 事業所	93 票	28. 2%
小 売 業	330 事業所	77 票	23. 3%
サービス業	660 事業所	195 票	29.5%

#### (5) 調査事項

- Q1 業況判断(令和 7 年上期の実績(見込み)と令和 7 年下期の予想)
  - ①総合景況 ②売上高 ③経常利益
- Q2 判断 (現状と半年後の先行き)
  - ④需給状況 ⑤在庫 ⑥雇用状況 ⑦資金繰り ⑧借入難易度 ⑨原材料(仕入)価格 ⑩製品(販売)価格
- Q3 現在直面している事業上の課題や検討していることについて、米国関税措置の影響について
- Q4 設備投資(過去1年間の実績、今後1年間の計画)
- Q5 経営上の問題点
- Q6 今後の経営方針
- Q7 課題への取り組み状況について

#### (6) 調査主体

名古屋市経済局産業労働部産業企画課

#### (7) 回答企業の内訳

次頁参照

#### 【業種・従業者規模別回答数】

業	種	中小企業	うち小規模企業
全	体	684	460
生.	744	100%	67.3%
建設	<del>\\\</del>	75	64
建 改	来	100%	85.3%
製造	<del>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</del>	244	199
光 坦	未	100%	81.6%
卸売	<del>\\\\</del>	93	35
四 9C	未	100%	37.6%
小売	來	77	47
71 96	未	100%	61.0%
サービ	フ娄	195	115
, — L	ク未 	100%	59.0%

#### 【特記事項】

・本調査における中小企業、小規模企業の定義を以下に示す。

	中小企業	小規模企業
建設業	300 人未満の事業所	20 人未満の事業所
製 造 業	300 人未満の事業所	20 人未満の事業所
卸 売 業	100 人未満の事業所	5 人未満の事業所
小 売 業	50 人未満の事業所	5 人未満の事業所
サービス業	100 人未満の事業所	5 人未満の事業所

・調査結果の本文中のDI (Diffusion Index) とは、業況判断指数(社数構成比)を表し、数値の算出 は下記の計算による。ただし、DIがマイナスになる場合は▲と表記している。

DI= (良い・増加・上昇・改善)企業割合(%) - (悪い・減少・下降・悪化)企業割合(%)

## 回答企業の内訳

		発送数	回答数	回収率	構	成比
	全業種合計	2, 200	684	31.1%	100.0%	業種内構成比
建設業計		220	75	34. 1%	11.0%	100.0%
	総合工事業	70	27	38. 6%	3. 9%	36. 0%
	職別工事業	86	24	27. 9%	3. 5%	
	設備工事業	64	24	37. 5%	3. 5%	
製造業計		660	244	37.0%	35. 7%	
	食料品製造業	33	13	39. 4%	1.9%	
	飲料・たばこ・飼料製造業	10	1	10.0%	0. 1%	0. 4%
	繊維工業	43	11	25.6%	1.6%	
	木材・木製品製造業(家具を除く)	12	5	41. 7%	0. 7%	2. 0%
	家具・装備品製造業	37	13	35. 1%	1. 9%	
	パルプ・紙・紙加工品製造業	22	6	27. 3%	0. 9%	2. 59
	印刷・同関連業	60	26	43. 3%	3. 8%	
	化学工業	12	8	66. 7%	1. 2%	3. 39
	石油製品・石炭製品製造業	1	0	0.0%	0.0%	
	プラスチック製品製造業 ゴム製品製造業	47	20	42.6%	2.9%	,
	なめし革・同製品・毛皮製造業	7	1 2	14. 3% 66. 7%	0. 1% 0. 3%	
	宝業・土石製品製造業 ニュー・	6	2	33. 3%	0. 3%	
	新来· 上 口 聚 印 聚 坦 未	17	5	29. 4%	0. 3%	
	非鉄金属製造業	12	2	16. 7%	0. 7%	,
	金属製品製造業	97	39	40. 2%	5. 7%	
	はん用機械器具製造業	36	15	41. 7%	2. 2%	
	生産用機械器具製造業	85	25	29. 4%	3. 7%	10. 2%
	業務用機械器具製造業	16	4	25. 0%	0. 6%	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	4	1	25. 0%	0. 1%	0. 4%
	電気機械器具製造業	30	15	50.0%	2. 2%	,
	情報通信機械器具製造業	1	0	0.0%	0.0%	
	輸送用機械器具製造業	32	14	43. 8%	2.0%	
	その他の製造業	37	16	43. 2%	2.3%	
卸売業計		330	93	28. 2%	13.6%	100.0%
	各種商品卸売業	2	0	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維・衣服等卸売業	23	7	30. 4%	1.0%	7. 5%
	飲食料品卸売業	43	12	27. 9%	1.8%	12. 9%
	建築材料、鉱物·金属材料等卸売業	67	19	28. 4%	2.8%	20. 49
	機械器具卸売業	121	31	25. 6%	4. 5%	33. 3%
	その他の卸売業	74	24	32.4%	3. 5%	25. 8%
小売業計		330	77	23.3%	11.3%	100.0%
	各種商品小売業	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	織物・衣服・身の回り品小売業	59	6	10. 2%	0.9%	7. 89
	飲食料品小売業	92	26	28. 3%	3.8%	
	機械器具小売業	40	12	30.0%	1.8%	15. 69
	その他の小売業	117	30	25. 6%	4.4%	· ·
	無店舗小売業	21	3	14. 3%	0.4%	
サービス業		660	195	29. 5%	28. 5%	
	専門サービス業	137	46	33. 6%	6. 7%	
	広告業 ************************************	14	3	21. 4%	0. 4%	
	技術サービス業	62	25	40. 3%	3. 7%	
	洗濯・理容・美容・浴場業	197	50	25. 4%	7. 3%	
	その他の生活関連サービス業	55	14	25. 5%	2. 0%	
	娯楽業	29	2	6. 9%	0.3%	
	廃棄物処理業 自動車軟件業	5	4	80.0%	0.6%	
	自動車整備業	27	7	25. 9%	1.0%	
	機械等修理業	21	5	23. 8%	0. 7%	
	職業紹介・労働者派遣業	30	13	43. 3%	1. 9%	6. 79
	その他の事業サービス業	83	26	31.3%	3.8%	13. 39

### 2. 調査結果

- 〇7年上期の総合景況DIは全体で $\blacktriangle$ 30となり、6年下期( $\blacktriangle$ 28)から横ばい、売上高DIは $\blacktriangle$ 21で前回(6年下期 $\blacktriangle$ 23)から横ばい、経常利益DIは $\blacktriangle$ 32で前回(6年下期 $\blacktriangle$ 35)から横ばいで、主要3指標とも前回から横ばいで推移した。
- ○7年下期の予想では、総合景況DIは▲28、売上高DIは▲23、経常利益DIは▲29と予想され、主要3 指標とも横ばいと見込まれている。
- ○業種別にみると、建設業、製造業は総合景況DI、売上高DIが横ばい、経常利益DIは上昇した。 卸売業は総合景況DIが低下し、売上高DI、経常利益DIは横ばいとなった。小売業は主要3指標と も前回から低下した。サービス業は総合景況DIが横ばい、売上高DI、経常利益DIは上昇した。
- ○その他の判断では、雇用状況DIは低下し、需給状況DIは上昇、在庫DIは低下した。一方、資金繰りDIと借入難易度DIは横ばいで推移した。原材料(仕入)価格DIおよび製品(販売)価格DIはともに上昇した。
- ○7年上期の設備投資率は24.0%で、6年下期の実績(21.8%)から増加した。

### Q1 業況判断(令和7年上期の実績(見込み)と令和7年下期の予想)

#### ①総合景況

- ○7年上期の総合景況(全体)は「前年同期に比べて良かった」と判断する回答が 9.6%、「悪かった」とする回答が 40.1%でD I 値は $\triangleq$ 30 となり、6年下期(D I =  $\triangleq$ 28)から横ばいで推移した。
- ○前期増減を業種別にみると、建設業、製造業、サービス業のDI値は横ばい、卸売業、小売業では低下となった。
- ○小規模企業のDI値は $\blacktriangle$ 36で、6年下期(DI= $\blacktriangle$ 32)から低下した。
- ○7年下期の予想をみると、建設業、サービス業のDI値は上昇、製造業、卸売業、小売業のDI値は横ばいの 見込みであり、全体のDI値は上昇の▲28と予想されている。

R6年下期 R 7年上期 R 7年下期 前期増減 (実績) (実績) (予想) 体 **▲**28 **▲**30 -2**▲**28 全  $\rightarrow$ 建 設 **▲**13 **▲** 15  $\rightarrow$ -2**8** ▲ 業 **▲**34 ▲36 -2▲37 製 造 業  $\rightarrow$ 業 種 卸 ▲24 ▲31 -7▲ 30 売 業 別 小 -8 **▲**31 ▲39 1 ▲39 売 業 +2 サービス業 ▲27 ▲25 **▲** 19  $\rightarrow$ 小規模企業 **▲**36 ▲32 -4**▲**31 1

図表 1-1 総合景況 D I 値

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

(ポイント) 図表 1-2 総合景況DΙ値の推移 30 予想 20 10 0 -10 -20 -30 -40 -50■ 悪かった(%) ■ 良かった(%) -60 ---ロ--- 小規模企業 -70 年 Ė 下 Ė 下 下 Ė 下 Ė 下 Ė 下 年 年 年 年 年 上 上 Ė 下 期 下

期

#### ②売上高

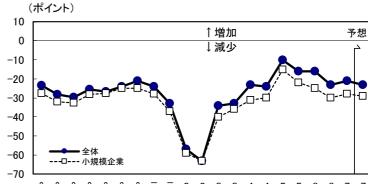
- ○売上高が「前年同期に比べて増加した」とする回答は 16.5%、「減少した」とする回答は 38.0%でD I 値は▲21 となり、6年下期(DI=▲23)から横ばいで推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、サービス業のDⅠ値は上昇、建設業、製造業、卸売業では横ばい、小売業では低下と
- ○小規模企業のDI値は $\triangle$ 28となっており、6年下期(DI= $\triangle$ 30)から横ばいで推移した。
- ○7年下期の予想をみると、サービス業のDI値は上昇、建設業、小売業では横ばい、製造業、卸売業では低下の 見込みであり、全体のDI値としては▲23となり、横ばいで推移すると予想されている。

図表 2-1 売上高 D I 値

				R6年下期 (実績)	R 7年上期 (実績)	前期	増減	R7年下期 (予想)
	全	体		<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 21	1	+2	<b>▲</b> 23
	建	設	業	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 16	<b>↑</b>	-2	<b>▲</b> 16
業	製	造	業	<b>▲</b> 29	<b>▲</b> 27	1	+2	<b>▲</b> 32
種	卸	売	業	<b>▲</b> 16	▲13	<b>†</b>	+3	<b>▲</b> 20
別	小	売	業	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 30	$\rightarrow$	<b>-7</b>	<b>▲</b> 32
	サー	ービン	ス業	▲22	<b>▲</b> 17	<b>↑</b>	+5	<b>▲</b> 12
,	小規模企業		<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 28	$\rightarrow$	+2	<b>▲</b> 29	

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 2-2 売上高 D I 値の推移



9 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 上 下 下 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 上下上下上下期期期期期

#### ③経常利益

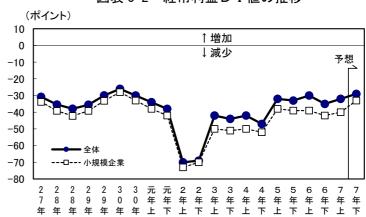
- ○経常利益が「前年同期に比べて増加した」とする回答は 15.1%、「減少した」とする回答は 47.5%で全体D I 値 は▲32となり、6年下期(DI=▲35)から横ばいで推移した。
- ○業種別のDI値をみると、建設業、製造業、サービス業のDI値は上昇、卸売業では横ばい、小売業では低下と なった。
- ○小規模企業のDI値は $\triangleq$ 40となっており、6年下期(DI= $\triangleq$ 42)から横ばいで推移した。
- ○7年下期の予想をみると、小売業、サービス業のDI値は上昇、そのほかの業種のDI値は横ばいの見込みで あり、全体のDI値も横ばいの▲29と予想されている。

図表 3-1 経常利益DI値

				R 6 年下期 (実績)	R7年上期 (実績)	前期	増減	R7年下期 (予想)
	全	体		<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 32	1	+3	<b>▲</b> 29
	建	設	業	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 23	<b>↑</b>	+5	<b>▲</b> 23
業	製	造	業	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 37	1	+5	<b>▲</b> 37
種	卸	売	業	▲22	<b>▲</b> 24	<b>→</b>	-2	<b>▲</b> 26
別	小	売	業	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 49	<b>→</b>	-7	<b>▲</b> 36
	サービス業		<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 28	1	+7	<b>▲</b> 19	
,	小規模企業			<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 40	<b>↑</b>	+2	<b>▲</b> 33

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 3-2 経常利益DI値の推移



下 期期期期期期期期期期 下 下

#### Q2 判断(現状と半年後の先行き)

#### 4 需給状況

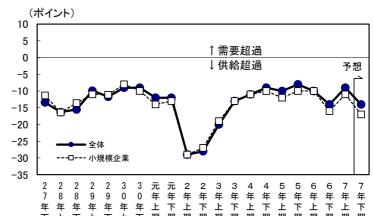
- ○需給状況は「ほぼ均衡」とする企業が71.3%と多数であり、「需要超過」と判断する回答が4.7%、 「供給超過」とする回答は 13.6%でDI値は▲9 となっており、6 年下期(DI=▲14)から上昇で推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、建設業、卸売業、小売業のDⅠ値は上昇、製造業、サービス業は横ばいで推移した。
- ○小規模企業のDI値は $\blacktriangle$ 11となり、6年下期(DI= $\bigstar$ 16)から上昇で推移した。
- ○7年下期の予想をみると、建設業、サービス業のDI値は横ばい、そのほかの業種のDI値は低下で推移する 見込みとなっており、全体でも低下で推移すると見込まれている。

図表 4-1 需給状況 D I 値

				R6年下期 (実績)	R 7年上期 (実績)	前期	増減	R 7年下期 (予想)
	全	体		<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 9	<b>↑</b>	+5	<b>▲</b> 14
	建	設	業	<b>▲</b> 8	<b>▲</b> 4	<b></b>	+4	<b>▲</b> 4
業	製	造	業	<b>▲</b> 13	<b>▲</b> 11	1	+2	<b>▲</b> 19
種	卸	売	業	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 6	<b></b>	+15	<b>▲</b> 15
別	小	売	業	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 8	<b></b>	+12	<b>▲</b> 13
	サービス業		<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 10	<b>↑</b>	+1	<b>▲</b> 13	
/	小規模企業		<b>▲</b> 16	<b>▲</b> 11	<b>↑</b>	+5	▲17	

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

#### 図表 4-2 需給状況DI値の推移



上下上下上期期期期期 期期期期期期期期期期期期期 下

#### ⑤在庫

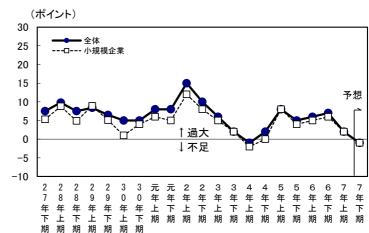
- ○在庫は「適正」と判断する回答が 75.3%と大部分であり、「過大」との判断は 8.8%、「不足」との判断は 6.3%で DI値は2となり、6年下期(DI=7)から低下で推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、製造業、小売業のDⅠ値は横ばい、建設業、卸売業のDⅠ値は低下で推移した。
- ○7年下期の予想をみると、建設業のDI値は低下、そのほかの業種のDI値は横ばいで推移する見込みとなって おり、全体でも横ばいで推移すると見込まれている。
- 〇小規模企業のDI値は2となっており、6年下期(DI=6)から低下した。

図表 5-1 在庫 D I 値

				R 6年下期 (実績)	R 7年上期 (実績)	前期	増減	R7年下期 (予想)
	全	体		7	2	<b>\</b>	-5	<b>▲</b> 1
	建	設	業	1	<b>▲</b> 8	<b>\</b>	-9	<b>▲</b> 12
業種	製	造	業	8	8	$\rightarrow$	0	5
性別	卸	売	業	12	3	<b>1</b>	-9	5
	小	売	業	3	6	1	+3	3
,	小規模企業		6	2	<b>→</b>	-4	<b>1</b>	

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 5-2 在庫DI値の推移



#### 6雇用状況

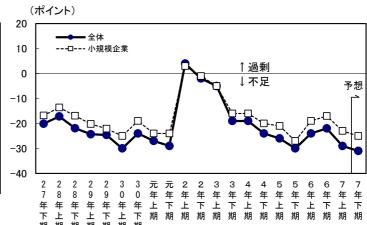
- ○雇用状況は「過剰」と判断する回答が 3.8%、「不足」とする回答が 32.6%でD I 値は▲29 となり、6 年下期  $(DI = \blacktriangle22)$  から低下した。
- ○業種別のDI値をみると、サービス業のDI値は横ばい、そのほかの業種のDI値は低下となった。
- ○小規模企業のDI値は $\triangleq$ 23であり、6年下期(DI= $\triangleq$ 17)から低下した。
- ○7年下期の予想では、小売業は低下、そのほかの業種は横ばいで推移する見込みとなっており、全体でも横ば いで推移すると見込まれている。

図表 6-1 雇用状況 D I 値

			R6年下期 (実績)	R 7年上期 (実績)	前期	増減	R 7年下期 (予想)	
	全	体		<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 29	$\rightarrow$	-7	<b>▲</b> 31
	建	設	業	<b>▲</b> 38	<b>▲</b> 59	$\rightarrow$	-21	<b>▲</b> 57
業	製	造	業	<b>▲</b> 12	▲22	<b>\</b>	-10	<b>▲</b> 23
種	卸	売	業	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 26	$\rightarrow$	-4	<b>▲</b> 27
別	小	売	業	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 25	<b>\</b>	-5	<b>▲</b> 30
	サー	ービン	ス業	<b>▲</b> 30	▲29	<b>→</b>	+1	▲32
,	小規模企業		▲17	<b>▲</b> 23	<b>→</b>	-6	<b>▲</b> 25	

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 6-2 雇用状況 D I 値の推移



下上下上下期期期期期

#### ⑦資金繰り

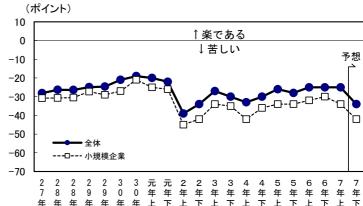
- ○資金繰りは「楽である」と判断する回答が 6.0%、「苦しい」とする回答が 31.3%でD I 値は▲25 となり、6年下期 (DI= $\blacktriangle$ 25) から横ばいで推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、建設業、卸売業は上昇、小売業、サービス業は横ばい、製造業は低下となった。
- 〇小規模企業のDI値は $\blacktriangle$ 34で、6年下期(DI= $\blacktriangle$ 30)から低下で推移した。
- ○7年下期の予想では、全業種とも低下する見込みとなっており、全体でも低下すると見込まれている。

図表 7-1 資金繰りDΙ値

			R 6 年下期 R 7 年上期 (実績) (実績)		前期	増減	R7年下期 (予想)	
	全	体	71	<b>▲</b> 25	<b>▲</b> 25	<b>→</b>	0	<b>▲</b> 34
	建	設	業	<b>▲</b> 26	<b>▲</b> 19	1	+7	<b>▲</b> 24
業	製	造	業	<b>▲</b> 26	▲31	<b>\</b>	-5	<b>▲</b> 39
種	卸	売	業	▲13	<b>▲</b> 6	1	+7	<b>▲</b> 19
別	小	売	業	▲39	<b>▲</b> 40	$\rightarrow$	-1	<b>▲</b> 49
	サービス業		<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 24	$\rightarrow$	-3	<b>▲</b> 33	
/,	小規模企業			<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 34	<b>\</b>	-4	<b>▲</b> 42

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 7-2 資金繰りDΙ値の推移



3
元
元
2
2
3
3
4
4
5

0
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
年
日 年上期 下期

#### 8借入難易度

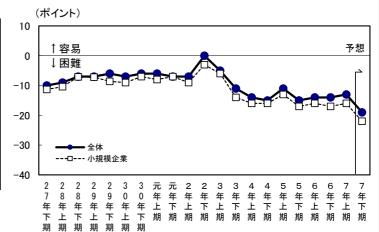
- ○借入難易度は「変わらない」との回答が72.8%と多数を占める。「容易になった」は1.9%、「難しくなった」 は 15.2% でD I 値は  $\triangleq$  13 となり、6年下期 (D I =  $\triangleq$  14) から横ばいで推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、製造業、サービス業は上昇、小売業は横ばい、建設業、卸売業は低下となった。
- ○小規模企業のDI値は $\triangleq$ 16となっており、6年下期(DI= $\triangleq$ 17)から横ばいで推移した。
- ○7年下期の予想をみると、建設業は横ばい、そのほかの業種は低下する見込みとなっており、全体でも低下する と見込まれている。

図表 8-1 借入難易度 D I 値

				R6年下期 (実績)	R 7年上期 (実績)	前期	増減	R 7年下期 (予想)
	全	体		<b>▲</b> 14	▲13	1	+1	<b>▲</b> 19
	建	設	業	<b>▲</b> 9	<b>▲</b> 23	<b>→</b>	-14	<b>▲</b> 24
業	製	造	業	<b>▲</b> 18	<b>▲</b> 14	<b>↑</b>	+4	<b>▲</b> 19
種	卸	売	業	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 9	<b>→</b>	-4	▲17
別	小	売	業	<b>▲</b> 18	▲18	1	0	<b>▲</b> 26
	サー	ービン	ス業	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 10	<b>↑</b>	+5	<b>▲</b> 15
,	小規	模企業	淋	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 16	<b>→</b>	+1	▲22

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 8-2 借入難易度 D I 値の推移



#### ⑨原材料(仕入)価格

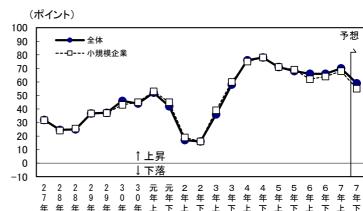
- ○原材料(仕入)価格は「半年前と比べて上昇している」が71.5%と多数であり、「下落している」が1.2%で D I 値は70となり、6年下期(D I = 66)から上昇で推移した。
- ○業種別のDⅠ値をみると、建設業、卸売業、小売業は上昇し、製造業、サービス業は横ばいで推移した。
- ○小規模企業のDI値は68となっており、6年下期(DI=64)から上昇した。
- ○7年下期の予想をみると、全業種とも低下する見込みとなっており、全体でも低下すると見込まれている。

原材料(仕入)価格 D I 値 図表 9-1

				R 6 年下期 (実績)	R7年上期 (実績)	前期	増減	R7年下期 (予想)
	全	体		66	70	1	+4	59
	建	設	業	75	81	1	+6	61
業	製	造	業	72	75	<b>↑</b>	+3	60
種	卸	売	業	73	81	<b>↑</b>	+8	76
別	小	売	業	62	81	1	+19	68
	サー	ービン	ス業	55	52	<b>↑</b>	-3	45
,	小規	模企業	<b>美</b>	64	68	1	+4	55

注=前期増減の値は±3までを誤差の許容範囲とし、横ばいとみなす

図表 9-2 原材料(仕入)価格DI値の推移



Ė 年 年 年 年 年 Ė Ė Ė 下 下 下 下 下 下 期期期期期期期期期期期期期期 期期 期 期期期

#### ⑩製品 (販売) 価格

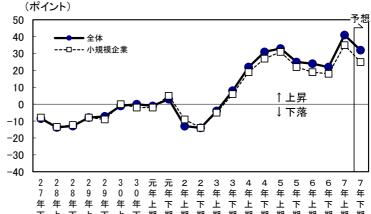
- ○製品(販売)価格は、「横ばい」と判断する回答が43.0%、「上昇している」が45.3%、「下落」は4.1%で D I 値は 41 となり、6年下期(D I = 22)から上昇した。
- ○業種別のDI値をみると、製造業のDI値は横ばい、そのほかの業種のDI値は上昇した。
- ○小規模企業のDI値は35で、6年下期(DI=18)から上昇した。
- ○7年下期の予想をみると、全業種とも低下する見込みとなっており、全体でも低下すると見込まれている。

図表 10-1 製品(販売)価格DⅠ値

図表 10-2 製品(販売)価格DI値の推移







下上下上下上下期期期期期期期 上 下 期期期期期期期期期期期期期期

#### Q3 ①現在直面している事業上の課題や検討事項

○現在直面している事業上の課題や検討事項として、1番目に選ばれた割合がもっとも高かった事項は、建設業で は「人材の確保・維持」、そのほかの業種では「受注の回復」であった。

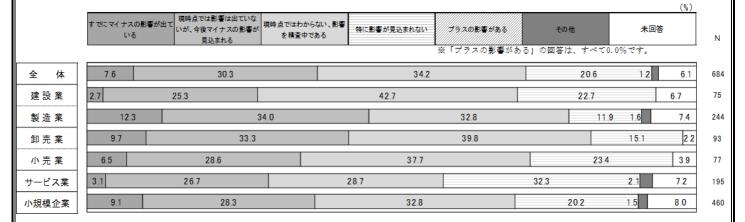
図表 11-1 現在直面している事業上の課題や検討事項(上位3つを選択)

			1番目	2番目	3番目
		人材の確保・維持	34. 7%	24. 0%	17. 3%
		受注の回復	22. 7%	9. 3%	8.0%
	建設業	原油・原材料価格の高騰	14. 7%	24. 0%	14. 7%
		事業承継・後継者の育成	1.3%	8.0%	24.0%
		その他の選択肢(回答不明含む)	26.6%	34. 7%	36.0%
		受注の回復	49. 2%	5. 7%	3. 7%
		原油・原材料価格の高騰	14. 3%	29. 5%	14.3%
	製造業	資金繰りの安定・資金調達	9.4%	18.0%	4.1%
		人材の確保・維持	8.2%	16. 4%	17.6%
		その他の選択肢(回答不明含む)	18.9%	30.4%	60.3%
		受注の回復	40.9%	6. 5%	3.2%
		原油・原材料価格の高騰	22.6%	21.5%	5.4%
業	卸売業	人材の確保・維持	9. 7%	20.4%	22.6%
種別	即儿未	デジタル化 (DX) 推進による売上向上・経費 削減・人手不足の解消	4. 3%	19. 4%	11.8%
		その他の選択肢(回答不明含む)	22.5%	32. 2%	57.0%
		受注の回復	31. 2%	9. 1%	0.0%
		原油・原材料価格の高騰	20.8%	16. 9%	16.9%
	小売業	資金繰りの安定・資金調達	20.8%	13.0%	3.9%
		人材の確保・維持	9.1%	14. 3%	18.2%
		その他の選択肢(回答不明含む)	18.1%	46. 7%	61.0%
		受注の回復	24. 1%	6. 2%	6. 2%
		人材の確保・維持	16. 9%	23.6%	14.9%
	サービス業	デジタル化 (DX) 推進による売上向上・経費 削減・人手不足の解消	14. 9%	15. 9%	8. 2%
		事業承継・後継者の育成	7.2%	7. 2%	20.0%
		その他の選択肢 (回答不明含む)	36. 9%	47. 1%	50. 7%
		9			

#### Q3 ②米国関税措置の影響

- ○製造業では、「すでにマイナスの影響が出ている」が 12.3%、「現時点では影響は出ていないが、今後マイナス の影響が見込まれる」が34.0%となった。
- ○建設業、卸売業、小売業では、「現時点ではわからない、影響を精査中である」が最も多く、次いで「現時点で は影響は出ていないが、今後マイナスの影響が見込まれる」が上位となった。
- ○サービス業は、「特に影響が見込まれない」32.3%が最も多くなった。
- ○「プラスの影響がある」割合は、各業種とも 0.0%となった。
- ○小規模企業では、「現時点ではわからない、影響を精査中である」が32.8%と最も多く、次いで「現時点では影 響は出ていないが、今後マイナスの影響が見込まれる」が28.3%となった。

図表 11-2 米国関税措置の影響

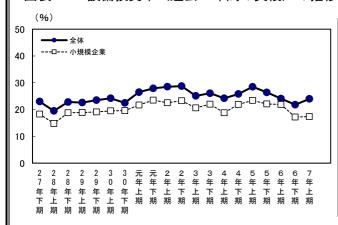


#### 設備投資(過去1年間の実績、今後1年間の計画)

- ○過去1年間に設備投資を行った企業は24.0%で、6年下期(21.8%)から増加した。
- ○業種別にみると、建設業は22.7%(6年下期の実績19.7%)、製造業は25.0%(同25.1%)、卸売業は30.1% (同 18.3%)、小売業は 13.0%(同 13.0%)、サービス業は 24.6%(同 24.8%)となっており、卸売業で増加、 製造業、小売業、サービス業は横ばい、建設業は減少した。
- ○小規模企業の設備投資率は17.4%で、6年下期(17.2%)から横ばいとなった。
- ○今後1年間に設備投資を行うと回答した企業は19.7%で、今回実績(24.0%)から低下の見込みである。
- ○業種別にみると、建設業は 18.7% (7年上期の実績 22.7%)、製造業は 19.7% (同 25.0%)、卸売業は 26.9% (同 30.1%)、小売業は 14.3%(同 13.0%)、サービス業は 19.0%(同 24.6%)となっており、小売業は増加、 建設業、製造業、卸売業、サービス業はいずれも減少の見込みとなっている。

#### 図表 12-1 設備投資率(過去1年間の実績)の推移

図表 12-2 設備投資(実績)の金額



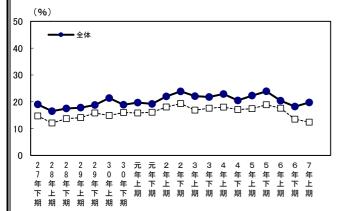
														(%)
		百万円未満	百万~三百万円未満	三百万~五百万円未満	五百万~ 一千万円未満	一千万~二千万円未満	二千万~ 三千万円未満	三千万~ 五千万円未満	五千万~ 一億円未満	一億~ 五億円未満	五億~十億円未満	十億円以上	不明	(平均(万円))
全 体	(164)	10.4	20.7	11.6	11.6	7.3	3.0	6.7	9.1	9.8	2.4	1.8	5.5	8061.9
建設業	( 17)	17.6	29.4	11.8	11.8	11.8	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	1591.3
製 造 業	(61)	6.6	14.8	9.8	13.1	6.6	1.6	11.5	13.1	14.8	4.9	1.6	1.6	10265.3
卸売業	( 28)	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	10.7	7.1	10.7	14.3	3.6	0.0	10.7	6749.3
小 売 業	( 10)	0.0	40.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	565.0
サービス業	( 48)	20.8	25.0	16.7	10.4	4.2	2.1	0.0	6.3	4.2	0.0	4.2	6.3	9881.0
小規模企業	( 80 )	17.5	31.3	8.8	12.5	7.5	1.3	3.8	7.5	7.5	1.3	1.3	0.0	4932.2
								基数	対は過	去1年	間に討	储投	資を行	った企業

#### 図表 12-3 設備投資(実績)の理由

(%)

		1		2		3	
	建設業	老朽設備の更新・補修	(64. 7)	施工能力の増強	(58.8)	品質・精度の向上	(35. 3)
	製造業	老朽設備の更新・補修	(57. 4)	生産能力の増強	(37.7)	品質・精度の向上	(27. 9)
	卸売業	老朽設備の更新・補修	(57. 1)	合理化・省力化	(21.4)	販売力の向上	(17. 9)
業						販売力の向上	(20.0)
種						合理化・省力化	(20.0)
別	小売業	老朽設備の更新・補修	(80.0)	サービスの向上	(40.0)	新店舗の開設	(20.0)
						経営の多角化・新分野進出	(20.0)
						イメージの向上	(20.0)
	サービス業	老朽設備の更新・補修	(58, 3)	業務内容の向上	(22. 9)	サービスの向上	(20.8)
	リービス来	名でJ政(開り)史材・ (開修)	(56. 3)	未伤的各切问上	(42.9)	新店舗の開設	(20.8)

### 図表 13-1 設備投資率(今後1年間の計画)の推移 図表 13-2 設備投資(計画)の金額



		百万円未満	百万~ 三百万円未満	三百万~ 五百万円未満	五百万~ 一千万円未満	一千万~ 二千万円未満	二千万~ 三千万円未満	三千万~ 五千万円未満	五千万~ 一億円未満	一億~ 五億円未満	五億~ 十億円未満	十億円以上	不明	(平均(万円))
全 体	(135)	6.7	14.1	5.9	11.9	13.3	5.9	8.9	5.9	14.1	2.2	1.5	9.6	6746.5
建設業	( 14)	7.1	21.4	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1	3233.8
製造業	( 48)	6.3	8.3	4.2	4.2	16.7	6.3	14.6	6.3	22.9	6.3	2.1	2.1	11617.4
卸売業	( 25)	0.0	12.0	4.0	8.0	16.0	12.0	8.0	12.0	8.0	0.0	0.0	20.0	2208.0
小 売 業	( 11)	18.2	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	2222.7
サービス業	( 37)	8.1	13.5	13.5	18.9	10.8	5.4	5.4	2.7	5.4	0.0	2.7	13.5	6168.2
小規模企業	( 57)	12.3	21.1	8.8	8.8	12.3	1.8	10.5	3.5	15.8	1.8	0.0	3.5	3977.6
							其	数ける	徐1年	E問(:::	设備投	沓の!	計画が	ある企業

図表 13-3 設備投資(計画)の理由

(%)

(%)

							(%)
		1		2		3	
	建設業	施工能力の増強	(78. 6)	品質・精度の向上	(21.4)	合理化・省力化	(14. 3)
	建议未	老朽設備の更新・補修	(78. 6)	管理機能の充実	(21.4)	百姓化。有力化	(14. 3)
	製造業	老朽設備の更新・補修	(60.4)	合理化・省力化	(41.7)	生産能力の増強	(31. 3)
業種	卸売業	老朽設備の更新・補修	(48. 0)	販売力の向上	(28. 0)	合理化・省力化	(24. 0)
型別	山儿木		(10.0)	AX 20 27 V 2 PG 12.	(20.0)	経営の多角化・新分野進出	(24. 0)
	小売業	老朽設備の更新・補修	(54. 5)	サービスの向上	(45. 5)	販売力の向上	(36. 4)
	70亿未	名で1改加の更利・価修 	(54. 5)	リーころの用土	(40. 0)	合理化・省力化	(36. 4)
	サービス業		(EQ. E)	業務内容の向上	(27. 0)	サービスの向上	(16. 9)
	リッーにク業	老朽設備の更新・補修	(59. 5)	新店舗の開設	(27. 0)	リーころの向上	(16. 2)

#### Q5 経営上の問題点

- ○経営上の問題点としては、建設業、サービス業では「人手不足」が第一位、「人件費の増加」が第三位となり、雇用・労働に関する課題が上位となりました。
- ○製造業、卸売業では「原材料価格の上昇」が第一位、小売業では「需要の減少・停滞」が第一位となりました。また製造業、卸売業、小売業では、「原材料価格の上昇」、「需要の減少・停滞」、「人手不足」が上位を占めています。

図表 14 経営上の問題点

(%)

		1		2		3	
	建設業	人手不足	(58. 7)	原材料価格の上昇	(41.3)	人件費の増加	(28.0)
عللد	製造業	原材料価格の上昇	(47.5)	需要の減少・停滞	(45. 1)	人手不足	(22. 5)
業種別	卸売業	原材料価格の上昇	(51.6)	需要の減少・停滞	(38. 7)	人手不足	(22. 6)
73.1	小売業	需要の減少・停滞	(41.6)	原材料価格の上昇	(32. 5)	人手不足	(29. 9)
	サービス業	人手不足	(34. 4)	需要の減少・停滞	(26. 7)	人件費の増加	(24. 1)

#### Q6 今後の経営方針

- ○今後の経営方針をみると、建設業、製造業は「人材の育成・確保」、卸売業、小売業は「販売体制の強化」、 サービス業は「顧客の開拓」が最も多かった。
- ○次いで、建設業、製造業、小売業は「合理化・省力化」、卸売業、サービス業は「人材の育成・確保」が 第二位となった。そのほか、建設業で「施工技術の高度化」、製造業で「製品の高級化・高付加価値化」、 小売業で「品揃え機能の向上(多品種化、高級化・専門化)」、サービス業で「業務内容の向上(高級化・ 高付加価値化)」が上位となった。

図表 15 今後の経営方針

(%)

		1		2		3	(/0/
	建設業	人材の育成・確保	(56. 0)	合理化・省力化	(29. 3)	施工技術の高度化	(24. 0)
	製造業	人材の育成・確保	(32. 4)	合理化・省力化	(31. 1)	製品の高級化・高付加価値化	(24. 6)
業種別	卸売業	販売体制の強化	(40. 9)	人材の育成・確保	(37. 6)	合理化・省力化	(31. 2)
	小売業	販売体制の強化	(37. 7)	合理化・省力化	(31. 2)	品揃え機能の向上 (多品種化、高級化・専門 化)	(23. 4)
	サービス業	顧客の開拓	(36. 9)	人材の育成・確保	(32. 8)	業務内容の向上 (高級化・高付加価値化)	(30. 3)

#### Q7 課題への取り組み状況について

- ○『デジタル化(DX)の取り組み』について「取り組んでいる」割合が各業種とも3~4割程度の中、サービス業は45.6%と高くなっている。
- ○『事業継続計画(BCP)の策定』について「既に策定済み」の割合は、各業種とも1割程度の中、小売業は 13.0%と比較的高くなっている。また卸売業では「現在策定中」の割合が 18.3%と高くなっている。
- ○『全般的なコスト上昇分の価格転嫁への取組み』について「取り組んでいるが、価格転嫁ができなかった」割合が各業種とも3割程度の中、製造業では19.3%、卸売業では15.1%と比較的低くなっている。
- ○『過去1年間(予定)の賃上げ実施』について「実施した」割合は、各業種とも5~6割程度の中、卸売業では68.8%と最も高くなっている。一方、小売業では39.0%と低くなっている。
- ○『人材(正社員)確保のため』に取り組んでいることとしては、製造業、小売業、サービス業では、「特に実施しているものはない」が最も多く、特に小売業では53.2%と高くなっている。建設業、卸売業では「ハローワーク、人材紹介会社活用」が最も多くなっており、製造業でも第二位となった。次いで各業種とも「給料・賞与等の引き上げ」が上位となっている。

#### 図表 16 課題への取り組み状況について

6.2

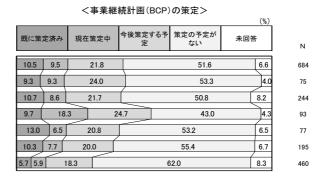
8.5

#### 取り組む必要性を 感じていない 必要性は感じているが取り組んでい 取り組んでいる 未回答 7.2 全 37.7 建設業 41.3 5.3 7.4 製造業 11.8 41.9 8.6 卸売業 37.6 小売業 35.1 18.2 37.7 9.1

サービス業

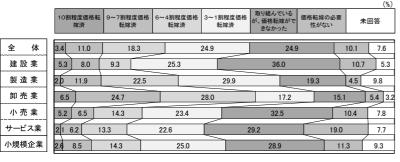
小規模企業

<デジタル化(DX)の取り組み>



# <全般的なコスト上昇分の価格転嫁への取り組み>

15.9

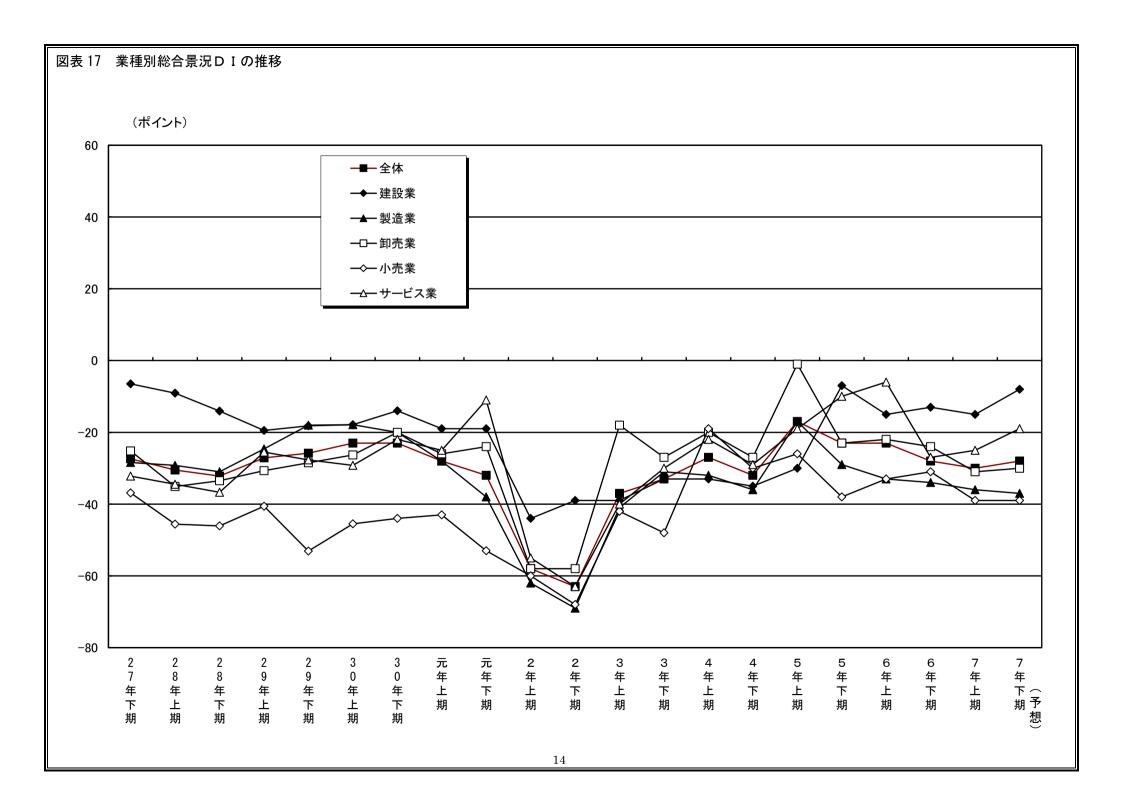


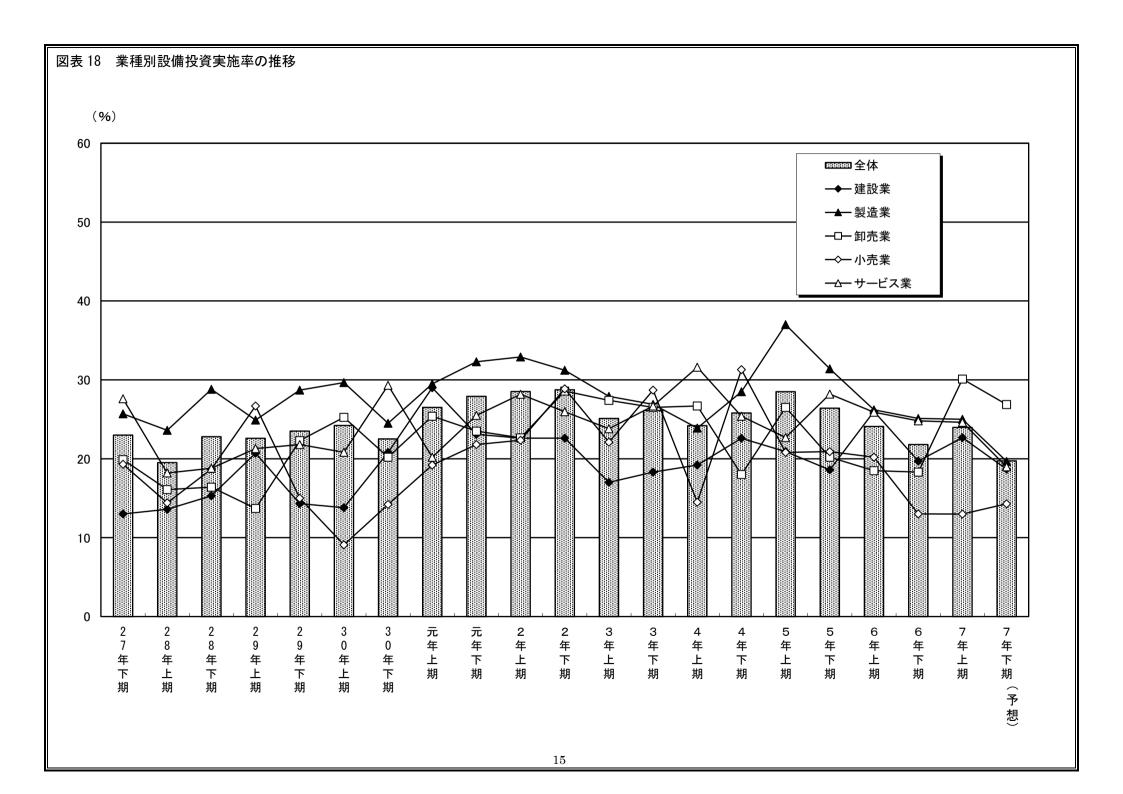
#### <過去1年間(予定)の賃上げ実施>

	\ 旭 五 1 千	H (  \	上ルノ貝	1	, ,	:心/					
									(%)	_	
実施した	定または検討 している	予定し	ていない	(従第	員	がいない	ŧ	相	答		N
	57.5			10.8	3	15.6		3.6	7.5		684
	62.7			)		17.3	12.	0	2 7	5.3	75
	58.2			10.	2	16.0		7.0	8.6		244
	68.8					12.9	1	1.8	22	4.3	93
39.0		10.4	2	0.8		20	0.8		9.1		77
	56.4			8.2		16.4	11	.3	7.7		195
40	6.5		10.9		20.	9	12.6	· [	9.1		460
										,	

#### <人材(正社員)確保のための取り組み>

						(%)
	1		2		3	
74- 5B MA			(A.lol Alf. L. Her 1. 2. 1. 2. 29	()	採用条件の緩和	(24. 0)
建設業	ハローワーク、人材紹介会社活用	(41. 3)	給料・賞与等の引き上げ	(37. 3)	多様な人材の活躍推進 (女性、高齢者、外国人等)	(24. 0)
製造業	特に実施しているものはない	(38. 1)	ハローワーク、人材紹介会社活用	(31. 6)	給料・賞与等の引き上げ	(29. 1)
卸売業	ハローワーク、人材紹介会社活用	(44. 1)	給料・賞与等の引き上げ	(35. 5)	特に実施しているものはない	(34. 4)
小売業	特に実施しているものはない	(53. 2)	給料・賞与等の引き上げ	(23. 4)	ハローワーク、人材紹介会社活用	(19. 5)
サービス業	特に実施しているものはない	(40.0)	給料・賞与等の引き上げ	(29. 2)	ハローワーク、人材紹介会社活用	(24. 1)
小規模企業	特に実施しているものはない	(48. 0)	ハローワーク、人材紹介会社活用	(22. 4)	給料・賞与等の引き上げ	(20. 2)





図表 19 業種別 D I と設備投資-1

	回答数	24-	総合			24.	売」			24	経常			24	需給			24.	在			24	雇用		_
	(社)	前 実績	回 予想	宇績	回 予想	前 実績	予相	全 実績	回 予想	前 実績	回 予想	実績	回 予相	現在	回 先行き	現在	回 先行き	現在	旦 先行き	現在	回 先行き	現在	回 先行き	<u>今</u> 現在	回 先
全 体	684	-28	-21	-30	-28	-23	-19	-21	-23	-35	-24	-32	-29	-14	-14	-9	-14	7	1	2	-1	-22	-26	-29	76
*	75	-13	-13	-15	-8	-14	-18	-16	-16	-28	-25	-23	-23	-8	-4	-4	-4	1	-8	-8	-12	-38	-38	-59	
総合工事業	27	-5	-11	-11	11	0	-11	0	-4	-21	-26	-19	-22	-5	0	0	4	-5	-5	-4	-15	-58	-47	-56	
識別工事業	24	-15	-11	-33	-21	-22	-26	-38	-29	-26	-33	-38	-21	-26	-15	-21	-29	0	-11	-17	-17	-33	-41	-63	
设備工事業	24	-17	-17	0	-17	-17	-17	-13	-17	-33	-17	-13	-25	7	3	8	13	7	-7	-4	-4	-30	-30	-58	
業計	244	-34	-19	-36	-37	-29	-19	-27	-32	-42	-23	-37	-37	-13	-13	-11	-19	8	3	8	5	-12	-16	-22	
[料品製造業	13	-13	-33	-23	-31	7	-40	8	0	-20	-47	-8	-38	-7	0	15	23	7	7	8	0	-33	-27	-38	
(料・たばこ・飼料製造業	1	0	0	100	0	0	-50	100	100	0	-50	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
維工業	11	-31	-31	-36	-18	-8	-15	-36	-27	-38	-23	-36	-27	0	-15	-18	-36	15	23	9	9	-23	-8	-18	
材・木製品製造業(家具除く)	5	20	-20	-60	-60	20	-20	-20	-40	0	-20	-80	-60	-20	-20	-20	-40	20	20	20	20	0	0	-20	
具•装備品製造業	13	-36	21	-31	-31	-21	14	-8	-38	-21	14	-54	-31	-7	-7	-8	-15	21	7	8	15	-21	-21	8	
ルプ・紙・紙加工品製造業	6	-45	-9	-67	-33	-36	-18	-50	-33	-55	-18	-67	-33	-45	-9	-17	0	-9	0	17	17	0	-9	17	
刷・同関連業	26	-47	-11	-35	-46	-53	-5	-27	-38	-42	-5	-31	-38	-21	-16	-12	-23	-5	-5	-4	-12	11	5	-27	
学工業	8	0	0	-13	-25	0	0	25	0	-13	0	25	0	0	0	0	13	0	0	13	-13	-38	-38	-38	
油製品·石炭製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ラスチック製品製造業	20	-35	-30	-20	-40	-20	-25	-10	-35	-50	-35	-10	-40	-25	-20	-10	-15	0	-5	5	30	-5	-10	-40	
ム製品製造業	1	-67	-67	0	0	-67	-33	0	0	-100	-33	-100	-100	0	0	0	0	33	33	0	0	33	0	0	
かし革・同製品・毛皮製造業	2	0	0	0	-100	0	-100	50	-100	0	-100	0	-100	0	0	0	0	100	0	-50	-50	0	0	0	
業・土石製品製造業	2	0	-40	0	0	20	-20	50	0	0	-40	50	0	-40	-60	0	0	0	20	0	0	-60	-40	0	
鋼業 二	5	-17	-50	-20	-20	-17	-33	0	0	-33	-67	-40	-20	-17	-33	-20	-20	-17	-17	60		-50	-50	-40	L
铁金属製造業	2	-100	-100	-50	-50	-100	-100	-50	-50	-100	-100	-50	-50	0	-100	0	0	0	-100	0	0	0	-100	0	
属製品製造業 	39	-32	-29	-49	-41	-32	-29	-36	-41	-64	-36	-49	-49	-14	-14	-18	-33	14	14	-8	0	-7	-14	-31	L
ん用機械器具製造業	15	-50	-57	-87	-60	-57	-43	-87	-60	-57	-50	-80	-60	-14	-14	-33	-47	14	0	40	33	-29	-29	-13	ı
全用機械器具製造業 在用機械器具製造業	25	-56	-18	-36	-20	-53	-21	-36	-16	-56	-21	-44	-16	-12	-12	-8	-20	9	-3	12	4	-6	-21	-16	L
务用機械器具製造業 : 27 日 記述 27 日 28 日 21	4	-67	-33	-100	-50	-67	-33	-50	0	-100	-67	-50	0	-33	-33	-25	-25	-33	-33	0	0	-33	0	-25	П
子部品・デバイス・電子回路製造業	1	0	33	-100	-100	0	33	-100	-100	0	33	-100	-100	-33	-33	0	0	33	33	100	0	0	0	0	L
気機械器具製造業	15 0	-9 0	27	-20 0	-33 0	9	27	-20 0	-33 0	0	36 0	-27 0	-33 0	0	18	-13 0	-13 0	18	9	20	13	-9 0	-9 0	-40 0	F
報通信機械器具製造業			U	U	U	-29			Ü			U	U		U	- U	Ü	U	Ů	U	U	Ů			L
送用機械器具製造業 の他の製造業	14 16	-35 -43	-12 -7	-14 -31	-43 -38	-29 -50	-18 -21	-21 -50	-43 -38	-35 -50	-24 -21	-7 -63	-36 -44	-6 0	-12 -7	-13	-14 -13	6	0	0	-14 -19	-21	-12 -21	-29 6	
の他の衆垣来 巻計	93	-43 -24	-20	-31 -31	-30	-50 -16	-16	-13	-38 -20	-50 -22	-21	-03 -24	-26	-21	-23	-13 -6	-13 -15	12	6	9	-19	-21 -22	-21 -22	-26	۲
*************************************	0	0	-20	-31	-30	-10	-10	-13	-20	0	0	0	-20	0	0	-0	-13	0	0	0	0	-22	0	0	H
性間 明	7	-30	-30	-29	-14	-30	-40	-14	-14	-40	-40	-14	-14	-20	-20	-14	-14	20	10	14	0	-10	0	-14	f
食料品卸売業	12	-42	-42	-58	-58	0	-25	0	-25	0	-25	-58	-58	-8	-17	17	-8	17	0	-17	-25	-50	-50	-33	L
及村田町元来 長材料, 鉱物·金属材料等卸売業	19	-15	-18	-16	-21	-15	-13	0	-26	-23	-21	11	-21	-28	-28	-5	-16	13	5	5	0	-15	-15	-21	f
戒器具卸売業	31	-13	-4	-29	-26	-4	-8	-23	-10	-17	-17	-13	-10	-13	-25	-6	-10	4	0	-6	0	-25	-29	-29	L
の他の卸売業	24	-37	-23	-33	-33	-27	-13	-17	-29	-27	-23	-50	-38	-23	-20	-17	-25	13	13	21	33	-20	-20	-25	ſ
<u> </u>	77	-31	-27	-39	-39	-23	-24	-30	-32	-42	-28	-49	-36	-20	-20	-8	-13	3	-1	6		-20	-25	-25	r
重商品小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	T
勿・衣服・身の回り品小売業	6	-46	-31	-33	-17	-54	-31	17	17	-77	-31	0	0	-38	-38	0	-33	8	15	17	0	-31	-31	-50	٢
食料品小売業	26	-24	-20	-54	-46	-12	-20	-42	-42	-44	-32	-58	-50	-8	-12	-15	-15	0	-4	0	-4	-24	-24	-23	ı
戒器具小売業	12	-22	-6	-33	-50	-6	-6	-25	-50	-17	-6	-42	-50	-17	0	-8	-17	0	-11	-17	0	-17	-22	-25	Г
の他の小売業	30	-35	-43	-30	-33	-27	-35	-30	-27	-41	-41	-57	-27	-24	-30	0	-3	3	3	23	13	-14	-27	-17	
店舗小売業	3	-29	-14	-33	-33	-29	-14	-33	-33	-43	0	-33	-33	-14	-14	-33	-33	14	-14	-33	-33	-29	-14	-67	Γ
、ス業計	195	-27	-23	-25	-19	-22	-19	-17	-12	-35	-23	-28	-19	-11	-13	-10	-13	-	-	-2	-7	-30	-35	-29	Г
<b>明サービス業</b>	46	-17	-17	-13	-9	-6	-8	0	-2	-17	-13	-11	-13	-12	-13	-7	-7	-	-	-2	-2	-21	-27	-9	Г
告業	3	0	-40	33	33	-20	-40	33	33	-20	-40	33	33	0	0	33	33	-	-	0	0	-20	-40	-33	ſ
術サービス業	25	-17	-27	-16	-8	-12	-20	-16	-8	-24	-24	-24	-8	-7	-10	0	-8	-	-	-12	-16	-37	-37	-52	
濯・理容・美容・浴場業	50	-45	-26	-52	-32	-49	-23	-38	-24	-62	-28	-58	-30	-34	-26	-22	-24	-	-	0	-8	-21	-30	-34	L
の他の生活関連サービス業	14	-29	-14	-36	-21	-29	-14	-29	-21	-29	-14	-43	-21	-14	-14	-29	-29	-	-	-7	-7	-29	-29	0	
楽業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	0	Ĺ
棄物処理業	4	-33	-33	0	0	-33	-33	0	0	-67	-33	25	0	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-25	ı
動車整備業	7	-29	-29	-43	-43	-14	-29	-43	-14	-14	-29	-57	-14	14	0	-14	-14	-	-	14	14	-43	-29	-43	L
械等修理業	5	-33	-17	0	-60	-17	-33	0	-60	-33	-33	0	-60	17	17	0	-20	-	-	0	0	-67	-67	-20	
業紹介·労働者派遣業	13	11	0	-31	-23	11	11	0	-15	0	0	-15	-23	11	-22	-8	0	-	-	-8	-8	-56	-56	-23	L
の他の事業サービス業	26	-35	-29	-8	-15	-29	-29	-19	0	-48	-32	-19	-19	3	0	0	-12	_	_	4	-12	-42	-45	-50	1

前回における、「実績・現在」は6年下期(7-12月)、「予想・先行き・計画」は7年上期(1-6月)を指す。今回における、「実績・現在」は7年上期(1-6月)、「予想・先行き・計画」は7年下期(7-12月)を指す

図表 20 業種別 DI と設備投資-2

	回答数						維易度			原材料(1				設備投資(%)							
	(社)	前	回	今	回	前	回	今	回	前	回	今	回	前	回	今	回	前	回	今	回
A 14		現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	実績	計画	実績	計画
全 体	684	-25	-36	-25	-34	-14	-20	-13	-19	66	52	70	59	22	14	41	32	21.8%	18.2%	24.0%	19.
設業計 ※A工事業	75 27	-26 -37	-38 -42	-19 -26	-24 -15	-9	-18 -16	-23 -30	-24	75	63	81	61	43	38 42	69	49	19.7%	10.5% 21.1%	22.7%	18. 18.
総合工事業						-16			-30 -29	79	58	81	56			81	52	36.8%			
職別工事業	24	-22 -23	-37	-29 0	-33	-17	-11 -27	-29 -8		78 70	70 60	71 92	54	41	37	46	33	22.2%	7.4%	20.8%	20.
設備工事業  造業計	24 244	-23 -26	-37 -36	-31	-25 -39	-17	-21 -26	-8 -14	-13 -19	72	53	75	75 60	43 27	37 15	79 24	63 14	6.7% 25.1%	6.7% 23.5%	25.0% 25.0%	16. 19.
食料品製造業	13	-20	-47	-31	-38	-18	-27	-15	-19	93	87	85	85	20	20	54	54	26.7%	33.3%	46.2%	30.
飲料・たばこ・飼料製造業	13	-20	-47	-100	-36	-21	-21	-19	-0	100	50	100	0.0	50	0	100	0	0.0%	50.0%	0.0%	0.
繊維工業	11	-8	-38	-36	-45	-31	-38	-36	-27	77	54	73	55	15	15	18	9	7.7%	15.4%	18.2%	0.
	5	20	-20	-60	-60	-20	-40	-20	-20	60	40	40	40	40	0	0	-20	0.0%	40.0%	20.0%	20.
家具•装備品製造業	13	-43	-36	-54	-62	-14	-14	-23	-31	57	36	92	54	21	21	0	8	35.7%	35.7%	23.1%	7.
パルプ・紙・紙加工品製造業	6	-36	-64	0	-17	-27	-45	0	0	82	82	17	50	27	18	0	0	54.5%	36.4%	0.0%	0.
印刷・同関連業	26	-37	-04 -26	-42	-17 -46	-21 -5	-11	-15	-31	79	58	92	73	32	5	35	27	31.6%	15.8%	34.6%	26.
化学工業	8	13	13	0	0	0	-13	13	13	75	38	88	75	63	38	63	38	25.0%	12.5%	12.5%	25.
, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	03	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業	20	-40	-40	-20	-30	-10	-15	-10	-25	70	35	70	60	20	0	40	15	40.0%	40.0%	30.0%	30.
ゴム製品製造業	1	0	-40 -67	-100	-100	-33	-33	-100	-23	100	67	0	0	33	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
なめし革・同製品・毛皮製造業		0	-07	-100	-100	-33	-33	-100 -50	-50	100	100	100	100	0	0	100	50	0.0%	0.0%	0.0%	0.
窯業·土石製品製造業	2	-20	-40	0	0	-40	-40	0	0	60	80	100	50	20	20	50	50	20.0%	20.0%	50.0%	50.
禁網業 禁網業	5	-17	-67	-20	-20	0.	-17	-20	-40	33	17	80	60	33	-33	60	60	33.3%	16.7%	20.0%	20.
非鉄金属製造業	2	0	-100	-50	-50	0	-100	0	0	100	0	0	0	0	100	-50	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.
金属製品製造業	39	-36	-46	-26	-33	-21	-32	-8	-13	75	54	64	46	21	18	10	8	25.0%	21.4%	12.8%	7.
はん用機械器具製造業	15	-21	-36	-27	-53	-29	-43	-13	-40	79	57	87	73	36	29	-7	7	35.7%	28.6%	33.3%	33.
生産用機械器具製造業	25	-35	-35	-60	-56	-15	-26	-28	-28	68	59	80	40	18	12	12	-4	17.6%	14.7%	16.0%	8.
業務用機械器具製造業	4	-33	-33	-50	-75	-33	-33	-25	-25	100	67	100	75	0	33	50	25	33.3%	33.3%	25.0%	25.0
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	33	33	100	100	33	33	0	0	33.3%	33.3%	100.0%	100.
電気機械器具製造業	15	-9	-18	0	-20	0	-9	-7	-27	45	36	93	87	18	27	47	27	27.3%	36.4%	46.7%	33.
情報通信機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
輸送用機械器具製造業	14	-24	-24	0	-7	-24	-24	0	7	59	41	43	57	29	12	21	7	17.6%	23.5%	35.7%	42.9
その他の製造業	16	-36	-43	-50	-56	-29	-29	-6	-6	93	64	69	63	57	21	19	0	0.0%	0.0%	18.8%	12.
売業計	93	-13	-21	-6	-19	-5	-13	-9	-17	73	60	81	76	26	21	67	57	18.3%	18.3%	30.1%	26.
各種商品卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
繊維•衣服等卸売業	7	-20	-40	0	-14	-30	-40	-29	-29	60	80	100	100	0	10	43	71	20.0%	30.0%	14.3%	28.
飲食料品卸売業	12	-8	-17	-33	-50	8	-17	-8	-33	33	50	92	75	8	17	83	75	33.3%	25.0%	25.0%	16.
建築材料,鉱物·金属材料等卸売業	19	-10	-18	5	0	-8	-5	-5	-11	74	54	79	84	44	23	68	74	17.9%	23.1%	31.6%	31.
機械器具卸売業	31	-17	-17	6	-10	4	-4	-6	-10	88	67	77	71	29	21	71	55	12.5%	16.7%	25.8%	25.
その他の卸売業	24	-13	-23	-21	-33	-7	-20	-8	-21	80	60	75	71	17	23	58	33	16.7%	6.7%	41.7%	29.
売業計	77	-39	-42	-40	-49	-18	-21	-18	-26	62	45	81	68	21	14	53	49	13.0%	7.0%	13.0%	14.
各種商品小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
織物・衣服・身の回り品小売業		-62	-69	-50	-83	-46	-46	-33	-50	62	46	50	50	31	38	50	50	15.4%	7.7%	16.7%	16.
飲食料品小売業	26	-40	-48	-38	-42	-8	-12	-15	-23	64	52	88	85	40	24	65	65	12.0%	8.0%	15.4%	19.
機械器具小売業	12	-11	-22	-42	-50	-6	-6	-17	-25	67	44	75	58	11	-6	67	50	0.0%	0.0%	25.0%	25.
その他の小売業	30	-46	-46	-40	-50	-22	-27	-17	-23	57	38	87	63	11	5	40	37	18.9%	10.8%	6.7%	6.
無店舗小売業	3	-29	0	-33	-33	-14	-14	-33	-33	71	57	33	33	14	29	33	33	14.3%	0.0%	0.0%	0.
ービス業計	195	-21	-39	-24	-33	-15	-19	-10	-15	55	46	52	45	6	2	35	29	24.8%	20.1%	24.6%	19.
専門サービス業	46	-10	-23	-4	-9	-8	-13	-4	-7	62	52	33	28	13	4	24	20	28.8%	19.2%	30.4%	19.
広告業	3	-20	-20	0	0	0	0	0	0	-20	0	67	67	0	0	67	67	20.0%	20.0%	33.3%	33.
技術サービス業	25	-17	-34	-28	-40	-20	-15	-8	-12	37	20	64	52	2	-10	48	40	29.3%	26.8%	24.0%	16.
洗濯・理容・美容・浴場業	50	-36	-53	-40	-46	-21	-25	-16	-18	58	51	46	44	-2	6	30	24	17.0%	9.4%	26.0%	18.
その他の生活関連サービス業	14	-29	-29	-43	-50	-43	-43	-14	-29	71	57	64	57	0	-14	36	29	28.6%	14.3%	28.6%	14.
娯楽業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.
廃棄物処理業	4	-33	-67	25	0	0	0	0	0	100	67	75	25	0	0	50	25	33.3%	33.3%	25.0%	75.
自動車整備業	7	-29	-43	-43	-57	-14	-14	-14	-29	57	43	100	86	14	0	100	86	28.6%	28.6%	14.3%	0.
機械等修理業	5	-33	-50	0	-20	0	0	0	0	50	50	80	60	17	17	40	40	33.3%	33.3%	40.0%	40.
職業紹介•労働者派遣業	13	-22	-44	-38	-38	-33	-33	-23	-23	44	44	31	31	11	0	31	23	22.2%	11.1%	0.0%	0.0
その他の事業サービス業	26	-16	-48	-15	-38	-10	-23	-4	-23	68	65	69	62	6	10	35	27	22.6%	29.0%	23.1%	26.9
													実績・現在		上期(1-6			*・計画 は			

前回における、「実績・現在」は6年下期(7-12月)、「予想・先行き・計画」は7年上期(1-6月)を指す。今回における、「実績・現在」は7年上期(1-6月)、「予想・先行き・計画」は7年下期(7-12月)を指す

### 図表 21 業種別・従業員規模別DIと設備投資

			総合景況			売上高			経常利益				需給状況				在 庫					雇用	状況		
	回答数(社)			今 回		前 回		今 回		前	前 回		今 回		前回		回	前回		今 回		前回		今 回	
	(11-)	実績	予想	実績	予想	実績	予想	実績	予想	実績	予想	実績	予想	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	実績	予想	実績	予想
全 体	684	-28	-21	-30	-28	-23	-19	-21	-23	-35	-24	-32	-29	-14	-14	-9	-14	7	1	2	-1	-22	-26	-29	-31
うち小規模企業	460	-32	-23	-36	-31	-30	-22	-28	-29	-42	-26	-40	-33	-16	-14	-11	-17	6	1	2	-1	-17	-20	-23	-25
建設業計	75	-13	-13	-15	-8	-14	-18	-16	-16	-28	-25	-23	-23	-8	-4	-4	-4	1	-8	-8	-12	-38	-38	-59	-57
うち小規模企業	64	-16	-14	-19	-8	-20	-20	-22	-17	-33	-28	-27	-22	-7	-4	-5	-3	3	-7	-6	-9	-36	-39	-55	-53
製造業計	244	-34	-19	-36	-37	-29	-19	-27	-32	-42	-23	-37	-37	-13	-13	-11	-19	8	3	8	5	-12	-16	-22	-23
うち小規模企業	199	-37	-21	-40	-42	-32	-21	-31	-40	-45	-23	-45	-43	-14	-13	-12	-22	7	3	8	5	-10	-13	-17	-18
卸売業計	93	-24	-20	-31	-30	-16	-16	-13	-20	-22	-23	-24	-26	-21	-23	-6	-15	12	6	3	5	-22	-22	-26	-27
うち小規模企業	35	-37	-22	-26	-29	-35	-25	-6	-17	-39	-29	-20	-31	-25	-22	-3	-11	12	2	-6	-6	-20	-16	-17	-17
小売業計	77	-31	-27	-39	-39	-23	-24	-30	-32	-42	-28	-49	-36	-20	-20	-8	-13	3	-1	6	3	-20	-25	-25	-30
うち小規模企業	47	-35	-32	-51	-40	-29	-32	-47	-40	-48	-34	-57	-40	-23	-15	-13	-17	5	0	9	4	-15	-17	-15	-19
サービス業計	195	-27	-23	-25	-19	-22	-19	-17	-12	-35	-23	-28	-19	-11	-13	-10	-13	-	-	-2	-7	-30	-35	-29	-32
うち小規模企業	115	-30	-26	-37	-23	-28	-17	-26	-16	-39	-23	-40	-21	-15	-17	-14	-16	-	-	-3	-8	-18	-23	-21	-25

前回における、「実績・現在」は6年下期(7-12月)、「予想・先行き・計画」は7年上期(1-6月)を指す。今回における、「実績・現在」は7年上期(1-6月)、「予想・先行き・計画」は7年下期(7-12月)を指す

			資金	繰り			借入難	能易度			原材料(仁	士入)価格	÷		製品(販	売)価格			設備投	資(%)	
	回答数(社)	前	回	今	口	前	回	今	回	前	口	今	口	前	回	今	回	前	回	今	回
	(11)	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	現在	先行き	実績	計画	実績	計画
全 体	684	-25	-36	-25	-34	-14	-20	-13	-19	66	52	70	59	22	14	41	32	21.8%	18.2%	24.0%	19.7%
うち小規模企業	460	-30	-40	-34	-42	-17	-24	-16	-22	64	52	68	55	18	13	35	25	17.2%	13.5%	17.4%	12.4%
建設業計	75	-26	-38	-19	-24	-9	-18	-23	-24	75	63	81	61	43	38	69	49	19.7%	10.5%	22.7%	18.7%
うち小規模企業	64	-28	-41	-22	-28	-7	-19	-25	-25	78	67	81	63	49	43	72	52	17.4%	7.2%	18.8%	15.6%
製造業計	244	-26	-36	-31	-39	-18	-26	-14	-19	72	53	75	60	27	15	24	14	25.1%	23.5%	25.0%	19.7%
うち小規模企業	199	-31	-38	-38	-45	-19	-27	-17	-24	70	52	74	56	25	11	20	9	18.4%	16.9%	17.1%	12.1%
卸売業計	93	-13	-21	-6	-19	-5	-13	-9	-17	73	60	81	76	26	21	67	57	18.3%	18.3%	30.1%	26.9%
うち小規模企業	35	-24	-33	-17	-29	-6	-20	-11	-17	65	63	80	69	6	14	57	43	13.7%	11.8%	20.0%	11.4%
小売業計	77	-39	-42	-40	-49	-18	-21	-18	-26	62	45	81	68	21	14	53	49	13.0%	7.0%	13.0%	14.3%
うち小規模企業	47	-38	-43	-60	-74	-25	-23	-23	-34	62	48	81	70	14	14	57	55	9.2%	6.2%	8.5%	10.6%
サービス業計	195	-21	-39	-24	-33	-15	-19	-10	-15	55	46	52	45	6	2	35	29	24.8%	20.1%	24.6%	19.0%
うち小規模企業	115	-27	-44	-28	-36	-20	-23	-9	-11	49	42	43	37	-2	-3	26	19	20.5%	16.0%	20.0%	12.2%

前回における、「実績・現在」は6年下期(7-12月)、「予想・先行き・計画」は7年上期(1-6月)を指す。今回における、「実績・現在」は7年上期(1-6月)、「予想・先行き・計画」は7年下期(7-12月)を指す

### 図表 22 名古屋市景況調査 D I 及び設備投資実施率の推移

	総合景況	売上高	経常利益	需給状況	在 庫	雇用状況	資金繰り	借入難易度	原材料 (仕入)価格	製品(販売) 価格	設備投資 (%)
13年12月調査(13年下期)	▲ 68	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 70	<b>▲</b> 32	15	8	<b>▲</b> 48	-	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 55	27.6%
14年 6月調査(14年上期)	<b>▲</b> 57	<b>▲</b> 52	<b>▲</b> 60	<b>▲</b> 32	10	3	<b>▲</b> 43	-	<b>▲</b> 7	▲ 50	26.0%
14年12月調査(14年下期)	<b>▲</b> 61	<b>▲</b> 55	<b>▲</b> 65	▲ 33	13	8	<b>▲</b> 48	-	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 54	28.0%
15年 6月調査(15年上期)	<b>▲</b> 40	▲ 38	<b>▲</b> 46	▲ 28	12	3	▲ 39	-	2	<b>▲</b> 45	26.6%
15年12月調査(15年下期)	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 54	<b>▲</b> 26	7	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 40	-	7	<b>▲</b> 41	30.8%
16年 6月調査(16年上期)	▲ 32	▲ 30	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 22	6	<b>1</b>	▲ 36	-	29	<b>▲</b> 26	28. 7%
16年12月調査(16年下期)	▲ 33	▲ 30	▲ 39	▲ 18	6	▲ 8	▲ 34	-	35	<b>▲</b> 20	31.7%
17年 6月調査(17年上期)	▲ 32	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 20	7	<b>▲</b> 5	▲ 33	-	33	<b>▲</b> 24	27.0%
17年12月調査(17年下期)	<b>▲</b> 27	▲ 26	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 17	8	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 27	-	39	<b>▲</b> 14	30.3%
18年 6月調査(18年上期)	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 16	4	<b>▲</b> 15	▲ 28	-	53	<b>▲</b> 11	33. 7%
18年12月調査(18年下期)	<b>▲</b> 31	▲ 28	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 14	5	<b>▲</b> 19	▲ 30	-	48	<b>▲</b> 14	30.9%
19年 6月調査(19年上期)	▲ 33	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 16	5	<b>▲</b> 15	▲ 28	-	55	1	28. 1%
19年12月調査(19年下期)	<b>▲</b> 48	<b>▲</b> 41	<b>▲</b> 53	<b>▲</b> 21	9	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 19	60	<b>▲</b> 11	27. 1%
20年 6月調査(20年上期)	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 48	<b>▲</b> 18	6	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 34	<b>▲</b> 14	72	4	21.4%
20年12月調査(20年下期)	▲ 59	<b>▲</b> 55	<b>▲</b> 61	▲ 36	15	6	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 27	47	▲ 20	23. 9%
21年 6月調査(21年上期)	<b>▲</b> 76	<b>▲</b> 73	<b>▲</b> 75	<b>▲</b> 35	16	16	<b>▲</b> 51	▲ 26	6	<b>▲</b> 46	13. 2%
21年12月調査(21年下期)	<b>▲</b> 75	<b>▲</b> 71	<b>▲</b> 72	<b>▲</b> 35	15	15	<b>▲</b> 52	<b>▲</b> 25	6	<b>▲</b> 49	10.5%
22年 6月調査(22年上期)	<b>▲</b> 44	▲ 38	<b>▲</b> 45	▲ 29	9	9	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 24	25	<b>4</b> 0	12.6%
22年12月調査(22年下期)	<b>▲</b> 41	<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 37	▲ 30	9	3	<b>▲</b> 41	<b>▲</b> 19	21	▲ 39	13. 9%
23年 6月調査(23年上期)	<b>▲</b> 43	▲ 38	<b>▲</b> 44	<b>▲</b> 24	7	7	<b>▲</b> 41	<b>▲</b> 18	45	<b>▲</b> 25	15.0%
23年12月調査(23年下期)	▲ 38	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 24	7	<b>A</b> 3	<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 15	31	▲ 29	17. 2%
24年 6月調査(24年上期)	<b>▲</b> 24	▲ 20	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 21	9	<b>1</b>	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 15	27	▲ 30	15. 7%
24年12月調査(24年下期)	<b>▲</b> 34	▲ 30	<b>▲</b> 35	▲ 20	9	<b>A</b> 5	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 13	23	<b>▲</b> 24	19.8%
25年 6月調査(25年上期)	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 19	7	<b>A</b> 2	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 11	42	<b>▲</b> 13	17. 9%
25年12月調査(25年下期)	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 24	▲ 30	<b>▲</b> 13	4	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 13	45	<b>A</b> 7	20.0%
26年 6月調査(26年上期)	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 13	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 14	7	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 29	▲ 8	56	7	17. 3%
26年12月調査(26年下期)	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 35	<b>▲</b> 17	5	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 11	54	<b>A</b> 2	18. 7%
27年 6月調査(27年上期)	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 14	8	<b>1</b> 6	<b>▲</b> 25	<b>A</b> 7	48	<b>1</b>	23. 0%
27年12月調査(27年下期)	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 13	8	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 10	32	<b>A</b> 9	23. 0%
28年 6月調査(28年上期)	<b>▲</b> 31	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 35	<b>1</b> 6	10	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 26	<b>A</b> 9	25	<b>▲</b> 14	19. 5%
28年12月調査(28年下期)	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 30	▲ 38	<b>▲</b> 16	8	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 26	<b>A</b> 7	25	<b>▲</b> 13	22. 8%
29年 6月調査(29年上期)	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 26	▲ 36	<b>1</b> 0	8	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 25	<b>A</b> 7	37	▲ 8	22. 6%
29年12月調査(29年下期)	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 30	<b>A</b> 9	5	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 19	<b>A</b> 6	44	0	22. 5%
30年 6月調査(30年上期)	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 34	<b>▲</b> 12	4	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 7	45	<b>A</b> 1	26. 5%
30年12月調査(30年下期)	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 30	<b>A</b> 9	5	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 19	<b>A</b> 6	44	0	22. 5%
元年 6月調査(元年上期)	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 34	<b>▲</b> 12	8	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 20	<b>▲</b> 6	52	<b>A</b> 1	26. 5%
元年12月調査(元年下期)	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 38	<b>▲</b> 12	8	<b>▲</b> 29	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 7	42	3	27. 9%
2年 6月調査(2年上期)	<b>▲</b> 58	<b>▲</b> 57	<b>▲</b> 70	<b>▲</b> 29	15	4	<b>▲</b> 39	<u> </u>	17	<b>▲</b> 13	28. 5%
2年12月調査(2年下期)	<b>▲</b> 63	<b>▲</b> 63	<b>▲</b> 69	<b>▲</b> 28	10	<b>A</b> 2	<b>▲</b> 34	0	16	<b>▲</b> 14	28. 8%
3 年 6月調査(3年上期)	<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 34	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 20	6	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 27	<b>A</b> 5	36	<b>A</b> 4	25. 1%
3年12月調査(3年下期)	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 44	<b>▲</b> 13	2	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 11	58	8	26. 1%
4 年 6月調査(4 年上期)	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 14	76	22	24. 2%
4年12月調査(4年下期)	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 47	<b>A</b> 9	2	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 15	78	31	25. 8%
5 年 6月調査(5 年上期)	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 10	8	<b>▲</b> 26	<b>▲</b> 26	<b>▲</b> 11	71	33	28. 5%
5 年12月調査(5 年下期)	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 16	<b>▲</b> 33	<b>A</b> 8	<u>5</u>	<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 15	68	25	26. 4%
6 年 6月調査(6 年上期)	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 16	<b>▲</b> 30	<b>▲</b> 10	6	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 25	<b>▲</b> 13	66	24	24. 1%
6 年12月調査(6 年下期)	<b>▲</b> 28	<b>▲</b> 23	<b>▲</b> 35	▲ 10	7	▲ 24 ▲ 22	▲ 25	<b>▲</b> 14	66	22	21. 8%
7年 6月調査(7年上期)	<b>▲</b> 30	▲ 23 ▲ 21	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 14	2	<b>▲</b> 22	▲ 25 ▲ 25	<b>▲</b> 13	70	41	24.0%
7年12月調査(7年下期予想)	<b>▲</b> 28	▲ 21 ▲ 23	<b>▲</b> 29	<b>▲</b> 14	<u>∠</u>	<b>▲</b> 31	▲ 34	<b>▲</b> 13	59	32	19. 7%
1 中14月则且(1 中下朔丁忠)	<b>A</b> 40	<b>▲</b> ∠3	▲ 49	<b>1</b> 4	<b>—</b> 1	■ 91	▲ 34	<b>A</b> 19	อย	34	19.1%

19